

毎年6月23日から29日まで「男女共同参画週間」

あなたらしさが、社会のチカラ

(令和8年度 男女共同参画週間キャッチフレーズ)

市は、すべての人が性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮し、生き生きと暮らせる社会の実現を目指して「第3次いわみざわ男女共同参画実践プラン」に基づく取り組みを進めています。これまでの取り組みで、市民意識は着実に変化しつつある一方、社会制度や慣行の中には依然として性別役割分担意識など、多くの課題があります。

今月は、男女共同参画のさらなる推進を目指し、社会情勢の変化やこれまでの施策の進捗状況を踏まえ、中間見直しを行った第3次いわみざわ男女共同参画実践プランの見直しポイントと、男女共同参画関連事業をお知らせします。

問合せ 市民連携室男女共同参画担当 ☎ 35-4271



第3次いわみざわ男女共同参画実践プラン中間見直しのポイント

現状と課題 (意識調査の結果)

- 社会全体や社会通念・慣行、職場環境では不平などが残るため、意識改革が必要
- 農業分野における女性の参画が必要
- 性の多様性への無理解や偏見・差別、社会的慣行により生きづらさを感じる人がいるため、理解と尊重が必要
- DVや性暴力、経済的困窮、孤立など、困難を抱える女性への支援が必要

見直しの主なポイント

- 成果指標を見直し、新たな指標を設定
- 困難を抱える女性への支援体制を充実
- DVや性暴力、ストーカー行為、経済的困窮、孤立など、近年より複雑化・多様化する問題に対応・支援するため、新たに「女性相談支援員」を市民連携室に配置

第3次いわみざわ男女共同参画実践プラン中間見直し版は、市ホームページをご覧ください



ID : 3353

手話通訳あり
参加無料

2026 男女共同参画市民フォーラム in いわみざわ

共生社会の土台づくりはジェンダー平等から



日時 6月27日(土) 午後1時30分～3時30分
場所 自治体ネットワークセンター(有明町南1)
講演 共生社会のデザインと21世紀型家族の現在
講師 日本医療大学ヒューマンデザイン学部共生社会デザイン学科
教授 林 美枝子 さん

定員 70人(申込順)
託児 無料(1歳以上の未就学児)

申込方法 6月1日(月)から17日(水)までに、氏名(ふりがな)、電話番号、市内・外の居住の別、託児の有無(有の場合は、こどもの氏名(ふりがな)、年齢、性別)、配慮の必要の有無(車椅子・手話通訳など)を、電話、ファックス、Eメールまたは市ホームページのフォームで

申込先 いわみざわ男女共同参画プラン推進市民会議事務局(市民連携室男女共同参画担当)
☎ 35-4271 FAX 23-9977 Eメール danjo@city.iwamizawa.lg.jp

その他 第11回男女共同参画川柳コンテスト表彰式を同時開催します



男女共同参画に関する書籍を展示します!

ワークライフバランスやLGBTQ、ジェンダーなど男女共同参画に関する書籍を展示します。ぜひ足を運んでください!

期間 6月2日(火)～28日(日)
場所 市立図書館(春日町2)



昨年の展示風景

読んで!
参加して!
男女共同参画を
考えてみましょう

